



# 週間情報



No.0215(4月28日、5月5日休刊)

発行日 令和2年4月21日

発行所 全国消防長会

一般財団法人全国消防協会

担当 企画部企画課 03(3234)1321

## 両会の動き

### ◆ 令和2年度科学技術分野の文部科学大臣表彰創意工夫功労者賞受賞者の決定

一般財団法人全国消防協会

文部科学省では、科学技術に関する研究開発、理解増進等において顕著な成果を収めた者に対して、その功績を讃えることにより、科学技術に携わる者の意欲の向上を図り、もって我が国の科学技術水準の向上に寄与することを目的とする科学技術分野の文部科学大臣表彰を定めております。

本年度、当協会から同表彰創意工夫功労者賞の候補を「平成30年度消防機器の改良及び開発並びに消防に関する論文」機器の部会長賞受賞者の中から推薦しておりましたが、このほど4名の受賞者が決定し、令和2年4月7日付けで発表されましたので、下記のとおりお知らせします。

#### 受賞者及び受賞作品

|   | 氏名    | 消防本部名    | 業績名                   |
|---|-------|----------|-----------------------|
| 1 | 岡崎 世紘 | 熊本市消防局   | 各種器材に取り付け可能な搬送器具の考案   |
| 2 | 横田 和也 | さいたま市消防局 | 訓練人形の関節部の改良           |
| 3 | 坪内 拓斗 | 金沢市消防局   | 吸管に優しいスタンドパイプ用媒介金具の考案 |
| 4 | 池上 慎弥 |          |                       |

## 消防本部の動き

### その他

#### ◆ 川口市特別高度救助隊の運用

川口市消防局（埼玉）

川口市消防局では、令和2年4月7日（火）、川口市特別高度救助隊発足式を実施しました。特別高度救助隊は、令和2年4月1日付けで運用開始され、北消防署消防課に配置されています。

発足式では、消防長から隊員章の授与及び特別高度救助隊長による決意表明を行いました。

特別高度救助隊の隊員章は赤地に不死鳥が刺繍されています。赤は川口市の伝統産業である鋳物の溶鉱炉の炎そして情熱を意味し、不死鳥はどのような過酷な災害現場からも市民を救い、無事に帰還する、という想いが込められています。

今後危惧される大規模災害に備え、日々精進し市民生活の安全・安心を守ります。



【発足式の様子】



【川口市特別高度救助隊 隊員章】

## ◆ 予防技術資格者章の交付式を実施

### 河内長野市消防本部（大阪）

河内長野市消防本部では、令和2年4月2日（木）、予防技術資格者に対して認定書及び資格者章（以下「バッジ」という。）の交付式を実施しました。バッジの交付は今年度から始めたものです。防火査察、消防用設備等及び危険物の3つの認定区分のうち、2区分以上の資格を有する職員については金色、1区分の資格を有する職員は銀色のバッジを交付します。

バッジを着用し予防業務を行うことで、職責に対する自覚と責任をより一層持たせ、立入検査や予防業務を通じて、火災予防の推進・強化を図ってまいります。



【交付式の様子】



【予防技術資格者章】

## 消防学校からの便り

## ◆ 中国・四国地区初！女性教官を迎え初任教育訓練生入校式を開催

### 愛媛県消防学校

愛媛県消防学校では、令和2年4月6日（月）、愛媛県下14消防本部に採用された初任教育訓練生69名の入校式を開催しました。

開催に際しては、新型コロナウイルス感染拡大の状況から、参加者全員のマスク着用をはじめ、座席の間隔確保、手指消毒、窓の常時開放による換気など、感染予防に配慮して行いました。

今回、中国・四国地区で初めてとなる女性教官1名を松山市消防局からの派遣で配属し、開校以来最多の女性訓練生10名を見守るとともに、女性教官を含め6名の教官で教育訓練にあたります。

入校後の教育訓練では、消防に係る知識・技能の習得を図り、安全かつ能動的に職務遂行し得る消防人を育成し、住民の安全と安心を守ります。



【入校式の様子】

## 国等の動き

### 消防庁通知等

#### ◆ 厚生労働省による特定アルコールの配布に係る消防法令の運用について

(事務連絡、令和2年4月10日)

消防庁危険物保安室から各都道府県消防防災主管課、東京消防庁・各指定都市消防本部あてに事務連絡が発出されましたので、お知らせします。

新型コロナウイルス感染症対策として、今後、厚生労働省において、医療機関等に対し、手指消毒用エタノール※1の代替品としての特定アルコール※2（高濃度エタノール）を配布することとされています（別添1「医療機関における手指消毒用エタノールの代替品としての特定アルコール（高濃度エタノール）の無償配布について」（令和2年4月8日付け厚生労働省医政局経済課ほか事務連絡）参照）。（別添1省略）

については、特定アルコールの配布に係る消防法令の運用において、留意すべき事項を以下に取りまとめましたので、お知らせします。

—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

([https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/200410\\_kiho\\_jimu2.pdf](https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/200410_kiho_jimu2.pdf)) に掲載されています。

(問い合わせ先)  
消防庁危険物保安室  
担当：齋藤、鈴木、勝本、平野、羽田野  
TEL 03-5253-7524  
FAX 03-5253-7534

#### ◆ 新型コロナウイルス感染症対応に伴う高濃度エタノール製品の使用について

(事務連絡、令和2年4月13日)

消防庁危険物保安室から各都道府県消防防災主管課、東京消防庁・各指定都市消防本部あてに事務連絡が発出されましたので、お知らせします。

新型コロナウイルス感染症対応に伴う消毒用アルコールの安全な取扱い等については、令和2年3月18日付け消防危第77号通知等により、お知らせしているところです。

今般、国税庁において、「高濃度エタノール酒類」の取扱いについて、別添のとおり周知されましたので、執務の参考としてお知らせいたします。（別添省略）

なお、別添中、2(2)の消防法の遵守に基づき、今後、高濃度エタノール酒類の取扱いについて、各消防本部に相談が寄せられることも想定されますので、その際には、上記通知等により、迅速かつ弾力的な運用に配慮していただきますようお願いいたします。

各都道府県消防防災主管課におかれましては、市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対しても、この旨を周知されますようお願いいたします。

—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

([https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/200413\\_kiho\\_jimu2.pdf](https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/200413_kiho_jimu2.pdf)) に掲載されています。

(問い合わせ先)  
消防庁危険物保安室  
担当：齋藤、鈴木、勝本、平野、羽田野  
TEL 03-5253-7524  
FAX 03-5253-7534

## ◆ 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた消防法令の運用について

(消防予第101号、令和2年4月13日)

消防庁予防課長から各都道府県消防防災主管部長、東京消防庁・各指定都市消防長あてに通知が発出されましたので、お知らせします。

令和2年4月7日、新型インフルエンザ等対策特別措置法（平成24年法律第31号）第32条の規定に基づき、新型インフルエンザ等緊急事態宣言がなされました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、消防法（昭和23年法律第186号）に基づく防火管理者、防災管理者の選任、消防用設備等の設置その他各種点検報告・届出等を実施することが困難な場合が想定されることから、その際の運用について、下記のとおりとりまとめましたので通知します。

貴職におかれましては、下記の事項が適切かつ円滑に行われるよう特段の配慮をされるとともに、貴都道府県の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対しても、この旨を周知されるようお願いいたします。

なお、本通知は、消防組織法（昭和22年法律第226号）第37条の規定に基づく助言として発出するものであることを申し添えます。

—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

([https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/200413\\_yobou\\_1.pdf](https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/200413_yobou_1.pdf)) に掲載されています。

## ◆ 新型コロナウイルス感染症対策本部（第28回）における総理発言について

(事務連絡、令和2年4月13日)

消防庁総務課から各団体あてに事務連絡が発出されましたので、お知らせします。

貴団体におかれましては、平素から消防行政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

4月11日（土）、政府において、「新型コロナウイルス感染症対策本部（第28回）」が開催され、安倍内閣総理大臣より、「オフィスでの仕事は原則として、自宅で行えるようにする。どうしても出勤が必要な場合でも、出勤者を最低7割は減らす」旨などの発言がありましたのでお知らせいたします。

貴団体におかれましては、上記の趣旨を踏まえ、適切にご対応いただきますようお願いいたします。

—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

([https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/200413\\_soumu\\_jimul.pdf](https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/200413_soumu_jimul.pdf)) に掲載されています。

連絡先

消防庁総務課 生田

電話：03-5253-7506

メールアドレス：[y2.ikuta@soumu.go.jp](mailto:y2.ikuta@soumu.go.jp)

◆ **新型コロナウイルス感染症患者等の転院等にかかる搬送の対応について（依頼）**  
**（事務連絡、令和2年4月14日）**

消防庁救急企画室から各都道府県消防防災主管部（局）あてに事務連絡が発出されましたので、お知らせします。

消防機関における新型コロナウイルス感染症への対応については、これまで「新型コロナウイルス感染症に係る消防機関における対応について」（令和2年2月4日付け消防消第26号消防庁消防・救急課長、消防救第28号消防庁救急企画室長通知）等により、的確な対応をお願いしており、直近では、厚生労働省より「新型コロナウイルス感染症の患者数が大幅に増えたときに備えた入院医療提供体制等の整備について（改訂）」（令和2年3月26日付け厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部事務連絡）が発出されたことを踏まえ、消防庁より「新型コロナウイルス感染症に係る入院医療提供体制等の整備への対応について（依頼）」（令和2年3月26日付け消防庁救急企画室事務連絡）（参考資料参照。以下「3月26日付け消防庁事務連絡」という。）を発出したところです。

—以下省略—

- 全文は、消防庁ホームページ  
([https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/200415\\_kyuuki\\_01.pdf](https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/200415_kyuuki_01.pdf)) に掲載されています。

**【問合せ先】**

連絡先 消防庁救急企画室  
担 当 小谷専門官、伊藤理事官、増田係長、富樫主査  
TEL：03-5253-7529  
FAX：03-5253-7532  
E-mail：[kyukyukikaku-kyukyurenkei@soumu.go.jp](mailto:kyukyukikaku-kyukyurenkei@soumu.go.jp)

◆ **危険物の規制に関する規則及び危険物の試験及び性状に関する省令の一部を改正する省令の公布について（通知）**

**（消防危第76号、令和2年4月15日）**

消防庁次長から各都道府県知事、各指定都市市長あてに通知が発出されましたので、お知らせします。

危険物の規制に関する規則及び危険物の試験及び性状に関する省令の一部を改正する省令（令和二年総務省令第40号）が本日公布されました。

貴職におかれましては、下記事項に留意の上、その運用に十分配慮されるとともに、各都道府県知事におかれましては、貴都道府県内の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対しても、この旨周知されるようお願いいたします。

—以下省略—

- 全文は、消防庁ホームページ  
(<https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/f4ec299ab9bc1f1f33cd5b5a42b871ea09002226.pdf>) に掲載されています。

**（連絡先）**

消防庁危険物保安室  
担当：勝本課長補佐、竹中  
TEL：03-5253-7524  
FAX：03-5253-7534

## 報道発表

### ◆ 「自主防災組織等の地域防災の人材育成に関する検討会」報告書の公表

(令和2年4月10日、消防庁)

平成30年8月から、「自主防災組織等の地域防災の人材育成に関する検討会」(座長：室崎益輝 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科長)を開催し、自主防災組織のリーダー等の育成に資する教育訓練のカリキュラム等の作成について、検討を行い報告書を取りまとめました。

—以下省略—

- 全文は、消防庁ホームページ

(<https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/2e5115bd3c86f6aabdf4d7b98fd87a8773a706ed.pdf>) に掲載されています。

#### 【連絡先】

消防庁国民保護・防災部地域防災室  
藤ノ木理事官、武井事務官、北川事務官  
TEL：03-5253-7561 FAX：03-5253-7576  
E-mail：[chiikibousai@ml.soumu.go.jp](mailto:chiikibousai@ml.soumu.go.jp)

### ◆ 緊急消防援助隊の登録状況(令和2年4月1日現在)

(令和2年4月10日、消防庁)

令和2年4月1日現在における緊急消防援助隊の登録数は、723消防本部の6,441隊(前年比増183隊増※)となりました。

引き続き、大規模・特殊災害等に備え、緊急消防援助隊の充実・強化を進めてまいります。

—以下省略—

- 全文は、消防庁ホームページ

([https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/200410\\_kouiki\\_1.pdf](https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/200410_kouiki_1.pdf)) に掲載されています。

#### 連絡先

消防庁 国民保護・防災部 広域応援室  
担当 林補佐・鍋谷係長・高橋事務官  
電話 03-5253-7527  
FAX 03-5253-7537

### ◆ 第34回危険業務従事者叙勲(消防関係)

(令和2年4月11日、消防庁)

第34回危険業務従事者叙勲(消防関係)受章者は、620名で勲章別内訳は次のとおりです。

—以下省略—

- 全文は、消防庁ホームページ

([https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/20200411\\_soumu\\_1.pdf](https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/20200411_soumu_1.pdf)) に掲載されています。

#### 連絡先

消防庁総務課  
梅本係長・樋口事務官  
Tel 03(5253)7521 内線 42173  
Fax 03(5253)7531

情報提供

◆ 新刊のご案内

一般財団法人全国消防協会

- 『全国の実例から学ぶ消防活動事例集【消防最前線 火災編】』  
『全国の実例から学ぶ消防活動事例集【消防最前線 救助・救急編】』  
編集・発行 一般財団法人全国消防協会  
編集協力 全国消防長会

- 【火災編】  
● B5版 ● 192項 ● オールカラー ● 定価（本体2,100円＋税）
- 【救助・救急編】  
● B5版 ● 176項 ● オールカラー ● 定価（本体2,000円＋税）

本の特徴

- 貴重な実戦の記録を多数の写真・図とともに詳解！
- 火災事例42件、救助・救急事例40件を収録。
- 各事例の概要、検討事項や推奨事項を、写真や部署図とともにわかりやすく紹介。
- 39年間の長きにわたり協会機関誌「ほのお」に掲載されてきた『消防最前線 Mission Report 119』が、初めての書籍化！

全国の実例から学ぶ

# 消防活動事例集

(一財)全国消防協会 編集・発行  
全国消防長会 編集協力

**消防最前線 救助・救急編**

■B5判 176頁 ■オールカラー  
■定価 (本体2,000円＋税)  
ISBN4-974-4-8090-2477-1 C3030 Y2000E

詳細はこちら

**消防最前線 火災編**

■B5判 192頁 ■オールカラー  
■定価 (本体2,100円＋税)  
ISBN4-974-4-8090-2478-8 C3030 Y2100E

詳細はこちら

**貴重な実戦の記録を多数の写真・図とともに詳解！**  
全国消防協会の機関誌「ほのお」の人気連載記事  
『消防最前線 Mission Report 119』の事例を災害種別ごとに分類して掲載！

**救助・救急編 40事例**

目次(抜粋)

- 交通救助
  - 04 高層ビルにおけるフィットアウトによる36名が乗る多層階乗車事故
  - 05 歩道横断車が長尾へ転落した事故
  - 07 2分間で発生して救助隊到着が発生した特異的な交通救助
- 機械救助
  - 12 狭間で救助機を操作するためのスクリーンに巻き込まれた機械事故
- 高所救助
  - 16 直昇機が狭小空間での感電事故
  - 18 海上106mで発生した潜水点検作業中の事故
- 山岳救助
  - 20 登山中に足を滑らせて約50m落下した事故
- 水難救助
  - 24 遊泳場と風車における水難事故 (物置場と合図で救助した事例)
- その他救助
  - 26 山岳部における大規模救助の事例 (救助隊員ヘリコプターに救助隊員を乗せる事例)
  - 28 温泉による御祭期間多数の下落者事故

**火災編 42事例**

目次(抜粋)

- 住宅火災
  - 02 在野倉集落で発生した木造住宅の延焼火災
  - 07 広範囲に及び火した延焼火災
  - 08 車両の進入及び歩行者が倒れると倒壊における一般住宅火災
- 工場火災
  - 17 ごみ焼却施設の火災 (CAF3使用、消火剤との連携事例)
- 倉庫火災
  - 22 本屋における本棚焼損が原因とした山崎地区の倉庫火災
- 林野火災
  - 24 急勾配の山林において発生した林野火災
- 車庫等火災
  - 29 遊船 (4人) が原因とした船庫火災
  - 30 本番ベンチを倒壊した大連山レストレーラの車庫火災
  - 34 山中に倒落死した小笠原プロペラ機による航空機火災
- その他火災
  - 37 雷により発生した水産調整火災
  - 40 山頂部で発生した登山火災 (フロアで情報収集した事例)

**東京法令出版**

**災害概要と活動概要は分けて表記**  
災害概要を読んで、自分ならどう対処するかイメージトレーニングや現実的な訓練想定を考案する際の資料として活用可能！

発生場所や発火時間、関係者数、通報内容といった現場状況と出動部隊の概要を、項目を統一して表に簡潔にまとめて表示。

現場でどのように対応したのか、時系列で紹介。現場の図やカラー写真で活動状況がわかりやすい。活発の概略や課題、注意点といった現場の活も掲載。

**02 高層ビルにおける救助隊の発生事故**

|      |                         |
|------|-------------------------|
| 表 2  | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 3  | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 4  | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 5  | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 6  | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 7  | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 8  | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 9  | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 10 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 11 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 12 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 13 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 14 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 15 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 16 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 17 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 18 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 19 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 20 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 21 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 22 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 23 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 24 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 25 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 26 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 27 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 28 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 29 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 30 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 31 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 32 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 33 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 34 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 35 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 36 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 37 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 38 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 39 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 40 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 41 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |
| 表 42 | 救助隊員が救助対象者を救助する際に発生した事故 |

**レイアウト見本**

全国の実例から学ぶ消防活動事例集 救助・救急編 40事例

ISBN4-974-4-8090-2477-1 C3030 Y2000E

全国の実例から学ぶ消防活動事例集 火災編 42事例

ISBN4-974-4-8090-2478-8 C3030 Y2100E

最新情報はこちらから！

東京法令出版

東京法令出版株式会社

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 丸の内ビルディング11F

FAX 0120-338-823

TEL 0120-338-272

【問い合わせ先】  
業務課  
担当 河野、石井(健)  
電話：03-3324-1321  
販売関係  
東京法令出版株式会社  
(お申込み専用フリーダイヤル)  
電話：0120-338-272  
FAX：0120-338-923

## ◆ 三井ホーム お住まいづくりフェアのご案内

一般財団法人全国消防協会

新たに一般財団法人全国消防協会の指定店登録事業者となりました三井ホーム株式会社では、本協会会員（消防職員）向けに、令和2年5月31日（日）までの期間限定にてキャンペーンを実施しています。

カタログ請求やご契約等の特典の詳細につきましては、令和2年4月24日（金）に各本部宛にメールにて送付いたします。また下記専用ホームページでも建物本体価格が3%割引となる特典等を掲載しておりますので、ぜひご確認ください。

○ 会員（消防職員）専用ホームページ

[http://www.mitsuihome-tokyo.com/intra\\_net/index.php?com=ffaj-shobo](http://www.mitsuihome-tokyo.com/intra_net/index.php?com=ffaj-shobo)



### 【問い合わせ先】

業務課

担当：河野、石井健一

電話：03-3234-1321

## 機関誌「ほのお」記事募集

一般財団法人全国消防協会では、機関誌「ほのお」に関して、各消防本部より次の投稿記事を募集しています。

### ①トップ・セカンド記事

### ②知識・技術の伝承—教えて！消防技術—

### ③女性職員の活躍推進

※①・②・③の執筆要領等の詳細は、週間情報No.0117又は機関誌「ほのお」2019年4号（4/25発刊）を参照願います。

TEL：03-3234-1321 機関誌「ほのお」担当：企画課 田島

原稿データは、[kikakeikaku@fcaj.gr.jp](mailto:kikakeikaku@fcaj.gr.jp)に送信願います。

### ④消防ワイド

・文章は、Wordで150文字程度（160文字以内）で作成をお願いします。

・写真は、Wordに貼り付けず、JPEG画像データを1枚送付してください。

TEL：03-3234-1321 機関誌「ほのお」（消防ワイド）担当：情報管理課 田中

原稿データは、[honoo@ffaj-shobo.or.jp](mailto:honoo@ffaj-shobo.or.jp)に送信願います。

ご投稿をお待ちしております。

※添付ファイルの容量が5MBを超える場合は、分割して送信願います。

## 週間情報への投稿は企画課へ！

週間情報では、各本部の身近な情報を掲載していますので情報をお寄せください。

TEL：03-3234-1321 / E-mail：[weekly@fcaj.gr.jp](mailto:weekly@fcaj.gr.jp)

### 記事の投稿に関する注意点

・配信日（原則火曜日）に近い時期のイベント、訓練等を中心に掲載しています。

・文章は、Wordで200字～400字程度で作成をお願いします。

・写真は、1枚～2枚をWordに貼り付けて送付してください。

（貼り付けできない場合は、JPEG画像データを送付してください。）

・掲載が決定した場合のみ、担当者よりメールを返信させていただきます。

TEL：03-3234-1321 「週間情報」担当：企画課 菅原

※5月12日以降の発行は、新型コロナウイルス感染症の状況により決定するため、未定です。